



Title	Sprache und Kultur 41号 編集後記・奥付
Author(s)	
Citation	Sprache und Kultur. 2022, 41
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/87550
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

2007年10月に大阪大学と大阪外国語大学の両大学が統合したことで、旧大阪外国語大学のメンバーは大きな変革の波にのまれることとなった。統合当時ドイツ語教室に在籍していた8名の専任教員は学内5つの部局へ所属することとなり、その影響を受けて1965年より連綿と続いてきた教室紀要 *Sprache und Kultur* も休刊のやむなきに至ったのである。統合から15年を迎える2022年、あらためてこの伝統を復活させることをドイツ語教室は決断し、諸規定も整備、査読体制も充実させた。当初は新輯 *neue Folge* として紀要を復活させることも検討したが、50年を超える歴史を引き継ぎ、これまでの伝統に立脚するという気概を込めて、今号を「第41号」とすることとした。今後は *Sprache und Kultur* を、我が国の地域研究をリードするような雑誌へと発展させることが当面の目標となる。

なお、この新しい船出にあたり、松本工房の松本久木氏には親身に相談に乗っていただき、非常にお世話になったことを記しておきたい。心より御礼申し上げる次第である。

執筆者（執筆順）

濱田洋輔	大阪大学大学院言語文化研究科	講師
大津真実	大阪大学大学院言語文化研究科	博士後期課程二年
井上健太郎	大阪大学大学院言語文化研究科	博士後期課程一年
金 泓槿	大阪大学高等教育・入試開発研究センター	特任助教

SPRACHE UND KULTUR 41

2022年3月31日発行（非売品）

編集・発行 大阪大学大学院言語文化研究科言語社会専攻ドイツ語教室
〒562-8678 大阪府箕面市船場東3-5-10
大阪大学箕面キャンパス
E-mail: handaigaigodeutsch@gmail.com
組版 松本久木（松本工房）